

速硬タイプ床用補修材

日藻クイックコート

日藻クイックコートは、露出仕上げ可能な速硬タイプでセメント系粉体とアクリル共重合体樹脂を適量配合した床用補修材です。

特 長

- 一材型なので安定した品質です。
- 4～20mmまでの塗り厚の施工が可能です。
- 刷毛引き・コテ押さえ仕上げが可能です。
- 仕上がり色はコンクリート近似色です。
- 耐摩耗性・圧縮強度に優れ、露出仕上げが可能です。
- ウレタン等の有機材仕上げが可能です。
- 速硬タイプなので約20℃で24時間後には車が通行出来ます。



標 準 使 用 量

日藻クイックコート	適用部位	適用下地	練水(清水)	塗厚	標準施工面積
20kg/箱 (5kg×4アルミ袋入)	内外部	モルタル・ コンクリート	約0.85ℓ (5kgアルミ袋)	4～20mm	約0.5㎡/5kgアルミ袋 (5mm厚)

性 能

項 目	試験結果	試験方法
耐ひび割れ性	ひび割れなし	JIS A 6916 建築用下地調整材の 試験方法による
耐衝撃性	ひび割れの発生及び剥がれ なし	
曲げ強さ(N/mm ²)	8.0	
圧縮強さ(N/mm ²)	45.7	
付着強さ(N/mm ²) 標準養生時	2.5	
長さ変化(%)	0.08	
耐摩耗性	0.10g(摩耗量)	

施工方法

下地の清掃

- ・施工箇所の汚れをブラシやサンダー等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄を行って下さい。
※浮きや剥離の原因となりますので、清掃は入念に行ってください。

下地処理

- ・清掃・乾燥後、日藻プライマーを塗布して下さい。
※吸水の激しい下地では日藻プライマーを2回塗りして下さい。

練り混ぜ

- ・5kgに対し、0.85ℓの清水を加え、ハンドミキサー等で十分に練りで混ぜて下さい。
※ミキサー等で練る際にはダマが残らないよう、しっかりと練り混ぜて下さい。
※混練水は標準仕様時で0.85ℓ/袋を目安に施工して下さい。施工条件に応じて水量を調整して下さい。
※過度の加水は強度低下や仕上がりに支障をきたす為、避けて下さい。
※混練後の材料は夏期25分以内、冬期50分以内に使い切ってください。

塗りつけ

- ・コテ圧をかけ下地に擦り込むように塗りつけた後、施工厚まで塗り付けて下さい。
厚塗り一発仕上げは施工不良のおそれがありますので避けて下さい。
塗り付けの際にある程度ムラ直しをする感じで施工を行い、乾き具合を確認した後、押さえて下さい。

養生

- ・施工初期の雨打たれ等は強度不足の原因となりますので、降雨等が予想される場合はシートを掛ける等の養生を行ってください。
※炎天下での施工や塗付け面等の乾燥が激しい場合には施工翌日以降に散水養生を行ってください。

荷姿

5kg × 4袋 / 箱

注意事項

【使用上の注意】


- 練り混ぜに使用する水は水道水等の清水を使用して下さい。
- 速硬性に影響を及ぼしますので他の材料混入を避けて下さい。
- 仕上げムラのできる原因になりますので雨天での施工は避けて下さい。
- 気温5℃～35℃の範囲で使用し、許容を超える場合は施工を控えて下さい。
- 特に雨うたれ後の面は、下地が十分に乾燥してから清掃し、施工して下さい。

【取り扱い上の注意】

- 目や口に入った場合には直ぐ水で最低15分間洗い流した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲み、吐き出した後、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、付着した部分を水で洗い流し、状況に応じ医師の診断を受けて下さい。
- 使用目的以外には使用しないで下さい。

◆本カタログの記載内容は予告なしに仕様や記載内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

◆本カタログ記載の内容(性能、データ等)は作成時点での弊社実験での測定値であり、実際の現場での数値、性能を保証するものではありません。

 日藻五材株式会社

〒174-0043 東京都板橋区坂下2-13-18
TEL.03(5392)1007(代) FAX.03(5392)1023

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	2112003
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/